

外務省 監修
日本學術振興會編纂

條約改正
關係

日本外交文書

第四卷

日本國際連合協會發行

凡 例

一、本書は明治維新以來所謂陸奥條約の成立に至るまでの本邦通商條約改正事業の真相、改正商議の實狀を明白にする爲め、外務省の關係記録に據つて編纂したものである。

二、外務省の當該記録は左記綴込簿冊を主なるものとした。

一、自明治元年至明治二十六年條約改正問題一件 七一冊

一、日米、日英、日佛、其ノ他ノ諸國トノ通商條約改正一件 二七冊

一、大隈外務大臣在職中條約改正ニ關スル處理沿革 一冊

一、大隈外務大臣條約改正書類 一冊

一、榎本外務大臣在職中條約改正ニ關スル處理沿革 一冊

一、陸奥外務大臣條約改正日記 八冊

一、條約改正ニ關シ帝國臣民建白一件 一冊

一、改正條約實施準備ニ關スル事實取調方在歐米ノ各公

使ヘ訓令一件 四冊

一、改正條約實施準備一件

三冊

一、改正條約實施一件

一冊

一、自明治十五年日米通商航海條約締結一件
至明治二十三年

一冊

是れ偏には此等の簿冊が條約改正の經緯を最も能く盡して居る爲であり、又他面編纂に要する時日の關係上、偏く外務省一般書類を涉獵する暇がなかつたからである。

三、文書の採録に當つては重複を避け要を摘んで改正提議の全貌を捕捉するに努めたが、書冊餘りに尨大に亘るを以て井上外務卿時代以後は便宜、英米獨佛墺伊露の七列強に重點を置き、他は關係文書の抄録に止めた。

四、明治初年より陸奧大臣改正談判の締結に至るまで三十餘年、其間外務長官の更迭兼任臨時代攝を併せて十有六回を算して居る。本書に於ては便宜之を四卷に編綴し、明治十二年寺島外務卿の辭任までを第一卷、明治二十年井上外務大臣の挂冠までを第二卷、明治二十三年以降同二十五年に至る大隈、青木、榎本外務大臣時代を第三卷、明治二十六年以降を陸奧外務大臣時代として第四卷に收めた。別に井上伯主宰の條約改正豫

備會議並に本會議の議事録を別冊とし、更に追録一卷、概要一卷を編した。

五、本卷收録するところ明治二十六年七月五日陸奧外務大臣の條約改正閣議提案に始まり、明治三十二年六月三十日山縣内閣の改正條約實施に關する閣令に終る。其の間大臣數次の更迭を経たが、大體陸奧伯の構想に因つて交渉は進められた。題して陸奧外務大臣時代とする所以である。明治外交の大筋を辿り明治政治の進展にツケをうつて展開された、條約改正の場面もこゝに一先づ終幕を下したのである。本邦通商條約は後の小村條約によつて名實共に完成するのであるが之は稿を改めて後日譚とする。

昭和二十五年七月二十五日

編 者 誌

條約改正
關係

日本外交文書

第四卷

目次

第八章 陸奧外務大臣時代

第一節 改正稟議卜對英交涉

第二節 對獨交涉

第三節 對米交涉

第四節 對露交涉

第五節 對伊交涉

第六節 對佛交涉

目次

六五三

五九四

五三四

四四六

二五五

一

一

第七節 對奧交涉 附對瑞西交涉

八二八

目次細目

第八章 陸奧外務大臣時代

第一節 改正稟議ト對英交涉

番 號	日 附	宛 名 其 他	事 項	
一	明治二十六年五月	陸奧外務大臣ヨリ 伊藤總理大臣宛 附屬書一 通商及航海條約案	條約改正草案提出ニ關スル閣議案	一
二	明治二十六年八月	內閣會議		二
三	明治二十六年五月	陸奧外務大臣ヨリ 河瀬駐英公使宛	新對等條約案ニ就キ英政府ノ意向探知方ノ件	三
四	明治二十六年五月	陸奧外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	條約改正ノ新基礎確立ノ旨通報ノ件	四
五	明治二十六年五月	陸奧外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	談判再開方ニ關シ英獨政府ノ意嚮内探方ノ件	四
		附屬書 新條約改正案ニ關スル訓令案		一六

六	七月治二十五年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	約定税率協定方針ニ付訓令ノ件……………一九
七	七月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	條約改正ニ對スル政府ノ決意披瀝ノ件……………二一
八	八月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	英國公使發程ニ關スル件……………二五
九	八月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(同電)	英國公使發程ニ關シ回答ノ件……………二五
一〇	九月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	税目案及修正議定書案送附ノ件……………二五
		附屬書一 帝國政府ニ於テ諸締盟國トノ約定税目中ニ明記スルコトニ同意スベキ重要輸入品目錄……………二六	
		附屬書二 改訂議定書……………三〇	
		附屬書三 日本帝國ト大不列顛國トノ間ニ締結セシ議定書附屬税目……………三一	
一一	九月治二十六年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	英國政府ト交渉開始ノ件……………三二
一二	九月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	英政府ノ意向及税率ニ關スル件……………三三
一三	九月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 在獨米帝國公使宛	新税目案說明書送附ノ件……………三三
		附屬書 新税目案ニ關スル說明書……………三三	
一四	九月治二十六年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	税目ニ關シ請訓ノ件……………三七
一五	九月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(同電)	税目ニ關シ回答ノ件……………三七
一六	九月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	輸入税目ニ關スル件……………三七
一七	九月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	輸入重要品表送附ノ件……………三八
		附屬書 明治二十三、二十四、二十五ノ三箇年ニ於テ各國ヨリ輸入セシ重要品……………三八	
一八	九月治二十六年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	ソールズベリー覺書ノ保證問題ニ關スル件……………五一
一九	九月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	ソールズベリー覺書ノ保證問題ニ關シ訓令ノ件……………五二
二〇	九月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(來電)	開談時期ニ關スル件……………五四
二一	十月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(同電)	新約案第十八條ヲ修正シ外交文書ヲ以テ保證ヲ與フルノ件……………五四
二二	十月治二十六年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	外交文書ニ關スル件……………五五
二三	十月治二十六年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(同電)	外交文書ニ關シ回答ノ件……………五六
二四	十月治二十六年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	倫敦開商並ニ外交文書ニ關スル件……………五六
二五	十月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(同電)	倫敦會商非公式提議方ノ件……………五七
二六	十月治二十六年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	改正草案ニ關スル件……………五八
二七	十月治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(同電)	談判地ヲ倫敦ニ移スコト並ニソールズベリー覺書ニ對スル答案ニ關スル件……………五九

二八 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
河瀬駐英公使宛

非内地雜居説ニ對スル意向通報ノ件……………六〇

二九 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛英獨米佛其他各國ヨリ千八百九十二年
度ニ於ケル輸入價額表送附ノ件……………六一

附屬書 輸入價額表……………(折込表)

三〇 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛

法典實施保障問題ニ關スル件……………六一

附屬書 法典實施保障ニ關スル外交文書案……………六四

三一 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)

談判地ヲ倫敦ニ變更方ノ件……………六四

三二 十月 治二十六年

青木駐獨公使ヨリ
陸奥外務大臣宛(回電)英政府ニ於テ倫敦會商承諾其他ニ關
スル件……………六四

三三 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)

伯林ヘ歸任方ノ件……………六五

三四 十月 治二十六年

青木駐獨公使ヨリ
陸奥外務大臣宛條約改正ノ件ニ關シ明治二十六年九
月中訓令ニ基キ倫敦府ニ赴キ談セル
始末報告……………六五附屬書一 二十六年九月十八日青木公使ヨリ英公使フレーザー氏ニ手交
シタル覺書……………七七

二 議定書第一項ニ對スル青木公使ノ修正案……………七九

三五 十月 治二十六年

青木駐獨公使ヨリ
陸奥外務大臣宛

改締條約内談ニ關スル件……………七九

附屬書一 二十六年十月十日附フレーザー公使ヨリ青木駐獨公使宛來信……………八五

二 同 (一)……………八八

三 二十六年十月二十五日附青木駐獨公使ヨリフレーザー公使宛往信……………八八

三六 十月 治二十六年

青木駐獨公使ヨリ
陸奥外務大臣宛

條約改正ニ關スル報告……………八九

三七 十月 治二十六年

青木駐獨公使ヨリ
陸奥外務大臣宛(來電)

本邦駐劄英國公使歸任ノ件……………九二

三八 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛

條約案及議定書案訂正ノ件……………九三

附屬書 訂正議定書案……………九三

三九 十月 治二十六年

樞密院會議……………九五

四〇 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
伊藤總理大臣宛修正ヲ加ヘタル條約案議定書案及外
交文書案内閣ニ提出ノ件……………九七

四一 十月 治二十六年

内閣會議……………九七

在英河瀬公使召還、在獨青木公使倫敦駐劄兼勤及必要ノ時期ニ
際シ青木公使ニ全權委任ノ事ニ付閣議案……………

四二 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
青木駐英公使宛(往電)

駐英公使兼任ノ件……………九八

四三 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
河瀬駐英公使宛(往電)

歸朝ノ件……………九八

四四 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
在獨青木公使宛(往電)

河瀬公使歸朝ノ件……………九八

四五 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
在獨青木公使宛

フレーザー公使ヘノ覺書訂正方ノ件……………九八

四六 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
在英青木公使宛

全權御委任狀送附ノ件……………九九

四七 十月 治二十六年

陸奥外務大臣ヨリ
在英青木公使宛

談判方針訓令ノ件……………九九

四八	十明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 英代理公使宛	條約改正談判倫敦ニ於テ再開方ニ付 照會ノ件	一〇一
四九	十明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛	倫敦ニ於テ談判開始方ノ件	一〇二
五〇	十明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 在獨青木公使宛(來電)	永代借地權及旅券問題ニ關スル件	一〇三
五一	十明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 在獨青木公使宛(回電)	法典實施永代借地權及旅券問題ニ關 スル件	一〇三
五二	十明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 在獨青木公使宛(來電)	永代借地權ニ關スル件	一〇三
五三	十明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛	法典、旅行免狀及永代借地權ニ關ス ル件	一〇四
五四	十明治二十六日	附屬書 議定書第二項ノ末ニ挿入スベキ永代借地權ニ關スル一項		一〇五
五四	十明治二十六日	在獨青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	排外運動取締ノ件	一〇六
五五	十明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 在獨青木公使宛(回電)	永代借地權及排外運動取締ニ關スル 件	一〇六
五六	十明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	衆議院解散ノ件	一〇六
五七	十明治二十六日	別錄一 現行條約勵行建議案		一〇七
五七	十明治二十六日	英臨時代理公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	二十二月二十九日衆議院ニ於ケル外務大臣陸奥宗光演說	一二三
五八	一明治二十七日	在獨青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	日本政府ノ態度本國政府へ通知ニ及 ヒタル件	一二七
			法典實施永代借地權及旅券問題ニ關 スル件	一二八

五九	一明治二十七日	附屬書 一月一日附青木公使ヨリフレーザー公使宛書簡		一三三
六〇	一明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 在獨青木公使宛(往電)	排外運動取締ノ件	一三四
六一	一明治二十七日	在獨青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	排外運動取締ノ件	一三五
六一	一明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 在獨青木公使宛(回電)	耶蘇教堂毀壞ノ風説ニ關スル件	一三五
六二	一明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 在獨青木公使宛(往電)	改正交渉ノ促進及排外運動取締ノ件	一三五
六三	二明治二十七日	在獨青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	永代借地權及新稅率即時實施問題ニ 關スル件	一三六
六四	二明治二十七日	在獨青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	條約改正ニ關スル外人排斥ノ件	一三九
六五	二明治二十七日	附屬書一 二十七年一月十一日附英外務大臣來翰		一四一
六六	二明治二十七日	二 二十七年一月十七日附英外務次官來翰		一四一
六七	二明治二十七日	三 同右英外務次官來翰附屬青木公使提出改正草案		一四二
六八	二明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 在獨青木公使宛(往電)	英政府催告ニ關スル件	一五四
六八	二明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 在獨青木公使宛(回電)	英國事情回報ノ件	一五四
六八	二明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 在獨青木公使宛(來電)	對英交渉ニ關スル件	一五五
六八	二明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 在獨青木公使宛(來電)	排外運動取締ニ關スル件	一五六
六九	二明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛	米國及露國ト開談ノ件	一五六

七〇	二明治二十七年	陸奥外務大臣宛(來電)	國書捧呈ノ件	一五七
七一	二明治二十七年	陸奥外務大臣 對談	條約改正ニ關スル件	一五七
七二	二明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	英國公使ト會談ノ件	一六〇
七三	三明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	英國公使國書捧呈ノ件	一六一
七四	三明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛	談判再開方ニ付英國公使ト懇談ノ件	一六一
七五	三明治二十七年	在英青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	豫備交渉開始方英國政府承諾ノ件	一六三
七六	四明治二十七年	在英青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	豫備會談ノ模様報告ノ件	一六四
七七	四明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(來電)	從量稅換算ニ關スル件	一六四
七八	四明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(同電)	前記兩電ニ對シ回答ノ件	一六五
七九	四明治二十七年	在英青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	條約廢棄及航行權ニ關スル件	一六五
八〇	四明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(同電)	條約廢棄論其他ニ關スル件	一六五
八一	四明治二十七年	在英青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	條約廢棄論永代借地及ソールズベリ 一案ニ關スル件	一六六
八二	四明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(同電)	前電回答ノ件	一六七

八三	四明治二十七年	陸奥外務大臣 會談	英國政府ノ意嚮ニ關スル件	一六七
----	---------	-----------	--------------	-----

附屬書一 英國政府ヨリ英國公使ヘノ電信寫

二	陸奥外務大臣ヨリ英國公使ヘ送リタル口上書	一六八
---	----------------------	-----

八四	四明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	條約廢棄論ニ關スル件	一六九
----	---------	-------------------------	------------	-----

八五	四明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛	往復電信照合ノ件	一七二
----	---------	---------------------	----------	-----

八六	五明治二十七年	在英青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	工業經營許可問題ニ關スル件	一七三
----	---------	-------------------------	---------------	-----

八七	五明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(同電)	工業問題ニ關スル件	一七四
----	---------	-------------------------	-----------	-----

八八	五明治二十七年	在英青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	條約實施ニ關スル宣言ニ付訓令ノ件	一七四
----	---------	-------------------------	------------------	-----

八九	五明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(同電)	宣言文ニ關シ回訓ノ件	一七五
----	---------	-------------------------	------------	-----

九〇	五明治二十七年	在英青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	交渉ノ經過報告ノ件	一七六
----	---------	---------------------	-----------	-----

附屬書二 四月二日第一回會議議事錄

二	四月十一日附青木公使覺書	一八一
---	--------------	-----

九一	五明治二十七年	在英青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	英國政府ノ修正提議ニ關スル件	一九三
----	---------	-------------------------	----------------	-----

九二	五明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	英國政府ノ修正提議ニ付訓令ノ件	一九七
----	---------	-------------------------	-----------------	-----

九三	五明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	借地券ニ關スル件	二〇二
----	---------	-------------------------	----------	-----

九四	五明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	從量稅換算ニ關スル件	二〇二
九五	五明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛	稅目ニ關シ追加條約締結方ノ件	二〇三
九六	五明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛	函館ヲ港間貿易港ニ編入スルコト外 二項ノ要求ニ關スル件	二〇四
九七	六明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(來電)	英國側ノ最後の修正ノ件	二〇八
九八	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(來電)	英國側最後の修正別電稅率換算并ニ 砂糖稅ニ關スル件	二一〇
九九	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	英國側修正ニ關シ訓令ノ件	二二〇
一〇〇	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(來電)	稅率換算及砂糖稅問題ノ件	二二二
一〇一	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	至急調印方訓令ノ件	二二三
一〇二	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(來電)	英文ノ條約ニ調印方ニ關シ請訓ノ件	二二三
一〇三	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	英文ノミニテ調印許可ノ件	二二四
一〇四	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(來電)	英國側故障申出ノ件	二二四
一〇五	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(同電)	英國側ノ故障申出ニ關シ答辯ノ件	二二四
一〇六	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(來電)	談判停頓ノ事情申報ノ件	二二五

一〇七	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	大島公使ノ報告通報ノ件	二二六
一〇八	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	談判ノ局面打開方ニ關スル件	二二六
一〇九	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(來電)	日英條約調印濟ノ件	二二六
一一〇	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	日英條約調印濟ニ付キ表祝ノ件	二二七
一一一	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(來電)	最終修正條項報告ノ件	二二七
一二二	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛	日英條約調印ノ經緯報告ノ件	二二七

附屬書一 二十七年七月十六日調印 日英條約書

(一) 日英通商航海條約	二二一
(二) 議定書	二二一
(三) 稅目	二二四
(四) 法典實施ニ關スル宣言	二二六
(五) 英領殖民地ニ關スル交換公文	二二六
(六) 同 右	二二七
在英青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	二二八
對英談判終了ニ付衷情披瀝ノ件	二三九
伯林歸任對獨交涉開始準備并ニ日英 追加交渉ニ關スル件	二四一
英京離去ハ時ヲ得サル旨申報并ニ日 英追加交渉地ニ關スル件	二四二
青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	二四二
青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	二四二
青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	二四二
青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	二四二

一一六	七明治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 在英青木公使宛(往電)	交渉地東京轉換ニ關シ訓令ノ件	二四二
一一七	七明治二十八年	陸奥外務大臣宛(來電)	對支交渉ニ付キ意見進達并ニ英獨事 情申報ノ件	二四三
一一八	八明治二十七年	在獨青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	批准交換準備方要請ノ件	二四三
一一九	八明治二十四年	陸奥外務大臣ヨリ 英國公使宛	批准交換ニ關スル件	二四三
一二〇	八明治二十五年	批准交換		二四四
		別紙一 御批准書寫		二四四
		二 批准交換全權御委任狀寫		二四五
		三 批准交換證書		二四五
		四 上 奏 案		二四五
一二一	八明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 在獨青木公使宛(往電)	批准交換濟ノ件	二四六
一二二	九明治二十七年	在獨青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	英政府へ謝意表明ノ件	二四六
		附屬書一 八月二十五日附英外務大臣宛書翰		二四六
		二 同 三十一日附英外務大臣返翰		二四七
一二三	七明治二十八年	日英追加條約		二四七

第二節 對 獨 交 涉

一二四	十明治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	獨逸政府ノ態度ニ關スル件	二五五
一二五	十明治二十六年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	獨逸政府ノ態度ニ關シ回答ノ件	二五五
一二六	十明治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	獨逸政府ノ態度内探方ノ件	二五五
一二七	十明治二十六年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	獨逸政府ノ態度ニ關スル件	二五五
一二八	十明治二十六年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	獨逸政府ノ態度ニ關スル件	二五六
一二九	十明治二十六年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	對獨交涉暫時見合セ方ノ件	二五六
一三〇	五明治二十八年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	對獨交涉全權委任ニ關スル件	二五六
一三一	五明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	對獨交涉開始方ノ件	二五六
一三二	七明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	條約案第十八條修正ノ件	二五七
一三三	八明治二十七年	在英青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	對獨開談其他ニ關スル件	二五八
一三四	八明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	全權委任ニ關スル件	二五九
一三五	九明治二十七年	青木駐獨公使宛	全權御委任狀送附ノ件	二五九
一三六	九明治二十七年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	交渉開始ニ對スル獨政府ノ意向申報 ノ件	二六〇

一三七	九明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛(往電)	第三條第一項ニ關スル件	二六〇
一三八	九明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	獨逸公使ノ口吻ニ關スル件	二六一
一三九	九明治二十七日	在獨青木公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	對奧國開談其他ニ關スル件	二六二
一四〇	九明治二十七日	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	獨逸ヘノ歸任遷延ノ件	二六三
一四一	十明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	橫濱在留獨逸人ノ建議ニ關スル件	二六六
一四二	十明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	獨逸公使ト會談ノ件	二六六
一四三	十明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	獨逸公使ト會談ノ件	二六七
		附屬書一 獨逸公使質問書	獨逸公使ノ質問ニ對スル說明書	二六八
一四四	十明治二十七日	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	交涉開始ニ對スル獨、奧、瑞、白政 府ノ態度ニ關スル件	二七〇
一四五	十明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	獨逸政府ヘノ開談方ニ關スル件	二七五
一四六	十明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	獨逸ニ於ケル外國人ノ權利ノ制限ニ 關スル件	二七五
		附屬書 外國人ニ對スル權利ノ制限	獨政府開談承認躊躇ノ件	二七六
一四七	十明治二十七日	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	開談ニ關スル件	二七七
一四八	十明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛		二七七

一四九	十明治二十七日	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	奧國政府ノ態度打診ノ件	二七七
一五〇	十明治二十七日	獨逸公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	條約改正交渉開始方ノ件	二七九
一五一	一明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 獨逸公使宛	交渉開始方通報ニ對シ回答ノ件	二七九
一五二	一明治二十七日	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	交渉開始ノ件	二七九
一五三	一明治二十八日	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	日米條約書寫送致方ニ關スル件	二八〇
一五四	一明治二十八日	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	獨逸側對案電報ノ件	二八一
一五五	二明治二十八日	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	年額五萬圓以上ノ輸入品ニ對スル關 稅ノ件	二八三
一五六	二明治二十八日	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	永代借地買收案ノ件	二八三
一五七	二明治二十八日	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	獨逸側對案ニ對シ請訓ノ件	二八四
一五八	二明治二十八日	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	獨逸ノ修正案ニ付訓令ノ件	二八四
一五九	三明治二十八日	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	訓令ニ基ク會談ノ結果報告ノ件	二八七
一六〇	三明治二十八日	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(來電)	會談結果報告ノ件	二八七
一六一	四明治二十八日	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	在本邦英國官民ノ日獨交渉妨害運動 ノ件	二八九

一六二	四明治二十八年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	在本邦英人ノ態度ニ關スル件……………二八九
一六三	四明治二十八年	陸奥外務大臣宛ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	永代借地權ヲ所有權ニ變更ノ件……………二九〇
一六四	四明治二十八年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	獨逸側ヨリ提出ノ税目表送附ノ件……………二九一
一六五	七明治二十八年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	回訓要請ノ件……………二九三
一六六	八明治二十八年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	獨逸側ノ税目修正肯諾シ難キ旨通報ノ件……………二九三
一六七	八明治二十八年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛	獨逸側ノ税目案ニ付訓令ノ件……………二九四
一六八	十明治二十八年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	我讓歩案ニ對スル獨逸側ノ態度ニ關スル件……………二九五
一六九	十明治二十八年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	當方案ニ對スル獨逸側ノ回答ニ關スル件……………二九六
一七〇	十明治二十八年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛	レンホルム氏ノ著書ニ關スル件……………二九八
一七一	十明治二十八年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	獨逸側ノ要求ニ對シ訓令ノ件……………二九八
一七二	十明治二十八年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	開港場問題ニ付請訓ノ件(一)……………三〇〇
一七三	十明治二十八年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	同 右……………三〇一
一七四	十明治二十八年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	開港場問題ニ付訓令ノ件……………三〇一

一七五	十明治二十八年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	税目問題ニ付訓令ノ件……………三〇一
一七六	十明治二十八年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	商議ノ經過報告ノ件……………三〇二
一七七	十明治二十八年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	税目ニ關スル商議ノ經過報告ノ件……………三〇四
一七八	十明治二十八年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	獨逸側ノ修正意見ニ付訓令ノ件……………三〇五
一七九	十明治二十八年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	税目問題ニ付訓令ノ件……………三〇七
一八〇	一明治二十九年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	税目ニ付請訓ノ件(一)……………三〇九
一八一	一明治二十九年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	同 右……………三〇九
一八二	一明治二十九年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	税目及組合ノ不動産所有權問題ニ付訓令ノ件……………三一〇
一八三	二明治二十九年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	商議ノ經過報告ノ件……………三二〇
一八四	二明治二十九年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	領事條約商標及特許權保護條項等ニ關シ訓令ノ件……………三二一
一八五	三明治二十九年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	特許權保護條項及條約用語ニ付請訓ノ件……………三二二
一八六	三明治二十九年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	條約用語ニ關スル件……………三二三
一八七	三明治二十九年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	特許權條項及條約用語ニ付訓令ノ件……………三二三

一八八	明治二十九年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	商議ノ經過報告ノ件	三二四
一八九	明治二十九年	獨逸公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	領事條約締結方ニ關スル件	三二五
一九〇	明治二十九年	西園寺外務大臣代理ヨリ 獨逸公使宛	西園寺外務大臣覺書	三二五
一九一	明治二十九年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	領事條約ニ關スル件	三二六
一九二	明治二十九年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	條約用語及領事條約ニ付訓令ノ件	三二七
一九三	明治二十九年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	領事條約ニ付訓令ノ件	三二八
一九四	明治二十九年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	獨逸政府ノ態度ニ關スル件	三二九
一九五	明治二十九年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	獨逸政府ノ意向及談判ノ現況報告方 訓令ノ件	三三〇
一九六	明治二十九年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛	領事條約締結全權御委任狀送附ノ件	三三〇
一九七	明治二十九年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	獨逸政府最終的要求ニ付請訓ノ件	三三一
一九八	明治二十九年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	最終的條約ニ付訓令ノ件	三三二
一九九	明治二十九年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	談判促進方訓令ノ件	三三三
二〇〇	明治二十九年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	新條約調印日取ノ件	三三三

二〇一	明治二十九年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	新條約至急調印方ノ件	三三四
二〇二	明治二十九年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	新條約調印濟ノ件	三三四
二〇三	明治二十九年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	批准交換其他ニ關スル件	三三四
二〇四	明治二十九年	青木駐獨公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛	新條約調印迄ノ經過報告ノ件	三三五

附屬書一 二十九年四月四日調印日獨通商航海條約

二 日獨通商航海條約附屬議定書……………三三九

三 日獨領事職務條約……………三三六

四 領事裁判權消滅時期ニ關スル獨逸外務大臣來翰……………三七〇

五 獨逸外務大臣宛返翰……………三七一

六 外人ヲ社員トスル商會社ノ土地所有權ニ關スル青木公使ノ
往翰……………三七一七 普魯西國トノ修好通商航海條約ノ廢止ニ關スル青木公使ノ往
翰……………三七二

八 獨逸外務大臣ノ返翰……………三七三

陸奧外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)……………三七四青木駐獨公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)……………三七四青木駐獨公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)……………三七四青木駐獨公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)……………三七四

附屬書一 原案修正願未書……………三七九

二 二十八年五月青木公使ヨリ獨逸政府へ提出スル覺書……………三八二

二〇八 四月治二十七日年

青木駐獨公使ヨリ
陸奥外務大臣宛領事權限條約及附屬議定書英譯其他
送附ノ件……………三八六

附屬書一 英譯領事權限條約及附屬議定書

二 日獨稅目ニ關スル説明書

二〇九 五月治二十五日年

青木駐獨公使ヨリ
陸奥外務大臣宛(來電)

新條約聯邦會議通過ノ件……………四〇一

二一〇 五月治二十五日年

陸奥外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)特許權其他ニ關スル裁判管轄權即時
回復問題ノ件……………四〇一

二一一 五月治三十一日年

青木駐獨公使ヨリ
陸奥外務大臣宛(來電)

裁判管轄權問題ノ件……………四〇二

二一二 六月治二十九日年

宮岡書記官ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)新條約議會通過報告並ニ批准交換時
期間合セノ件……………四〇三

二二三 六月治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)特許權其他ニ關スル裁判管轄權問題
ニ付訓令ノ件……………四〇三

二二四 七月治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)

特許權其他ニ關シ回答催促ノ件……………四〇四

二二五 七月治二十九日年

西園寺外務大臣宛(來電)

特許權其他ニ關スル裁判管轄權問題
ノ件……………四〇四

二二六 七月治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)

裁判管轄權問題ノ件……………四〇五

二二七 七月治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)

新條約樞密院通過ノ件……………四〇六

二二八 七月治二十九日年

青木駐獨公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)

裁判管轄權問題ノ件……………四〇七

二二九 七月治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)獨政府ノ我裁判管轄權公式承認方
ニ關シ訓令ノ件……………四〇七

二二〇 七月治二十七日年

青木駐獨公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)

我裁判管轄權公式承認問題ノ件……………四〇八

二二一 七月治三十一日年

西園寺外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)

我裁判權承認問題ニ付訓令ノ件……………四〇九

二二二 八月治二十九日年

青木駐獨公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)

新條約ノ批准ニ關スル件……………四一〇

二二三 八月治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)

裁判權承認問題ノ件……………四一一

二二四 八月治二十九日年

青木駐獨公使ヨリ
西園寺外務大臣宛

日獨通商航海條約第十七條ノ件……………四一一

二二五 八月治二十九日年

青木駐獨公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)

裁判權承認問題ノ件 (一)(二)(三)……………四一五

二二六 八月治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)

裁判權問題ニ付獨逸公使ト會談ノ件……………四一七

二二七 八月治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛(往電)

新條約批准濟ノ件……………四一九

二二八 八月治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
青木駐獨公使宛

新條約批准交換差控方訓令ノ件……………四一九

附屬書一 二十九日八月 九日獨逸公使館員口上筆記

新條約批准交換差控方訓令ノ件……………四一九

二 二十九日八月十一日獨逸公使館員口上筆記

二 二十九日八月十一日獨逸公使館員口上筆記……………四二一

三 二十九日八月十四日獨逸公使口上書

三 二十九日八月十四日獨逸公使口上書……………四二二

四 二十九日八月十四日西園寺大臣口上書

四 二十九日八月十四日西園寺大臣口上書……………四二二

二二九 八月治二十九年日年

青木駐獨公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)裁判權問題ニ付獨逸外務大臣ト會談
ノ件……………四二六

二二一	十明治二十九日	大隈外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	附屬書 批准交換ニ當リ署名スベキ宣言書案	四二八
二二二	十明治二十九日	青木駐獨公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	裁判管轄權問題ニ付訓令ノ件	四二九
二二三	十明治二十九日	青木駐獨公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	新條約批准交換方ニ付稟請ノ件	四三〇
二二四	十明治二十九日	青木駐獨公使ヨリ 大隈外務大臣宛(往電)	裁判管轄權問題ニ付再訓令方稟請ノ件	四三一
二二五	十明治二十九日	青木駐獨公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	裁判管轄權問題ニ訓令ノ件	四三二
二二六	十明治二十九日	青木駐獨公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	工業所有權保護條約ニ關スル件	四三三
二二七	十明治二十九日	大隈外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	裁判權問題交渉ノ結果報告竝ニ宣言案ニ付意見具申ノ件(一)(二)	四三三
二二八	十明治二十九日	大隈外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	工業所有權ニ關スル裁判管轄問題ノ件	四三五
二三九	十明治二十九日	青木駐獨公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	裁判權問題ニ付訓令ノ件	四三六
二四〇	十明治二十九日	大隈外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	裁判權及宣言問題交渉ノ結果報告ノ件	四三六
二四一	十明治二十九日	青木駐獨公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	批准交換方訓令ノ件	四三七
二四二	十明治二十九日	青木駐獨公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	批准交換日取ノ件	四三八
二四三	十明治二十九日	青木駐獨公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	獨逸公使口上書	四三八
二四四	十明治三十一日	青木駐獨公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	批准交換濟ノ件	四三九
			調印濟日獨追加條約	四三九

第三節 對米交渉

二四五	九明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	條約改正交渉開始方訓令ノ件	四四六
二四六	九明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	約定稅目案ニ關スル件	四四七
二四七	九明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	輸出稅全廢ノ米國貿易業者ニ及ホス好影響ニ關スル件	四四八
二四八	九明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	談判開始一時見合方ノ件	四四九
二四九	九明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	新稅目案編成理由説明ノ件	四四九
二五〇	十明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛(往電)	訓令郵送ニ付開談方ニ關シ心得ノ件	四四九
二五一	十明治二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	法典實施問題ニ關スル件	四五〇
二五二	十明治二十六日	建野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	談判開始時期ニ關シ伺ヒノ件	四五〇
二五三	十明治二十七日	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	永代借地權ニ關スル件	四五一
		附屬書 議定書第二項ヘノ追加案		四五二

二五四	明治二十七年二月	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	條約改正問題ニ付在本邦米國公使ニ 申入レノ件	四五二
二五五	明治二十七年二月	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	條約改正ニ關スル在本邦米國公使ノ 意見書ニ關スル件	四五四
二五六	明治二十七年三月	建野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	條約改正内交渉ノ經過報告ノ件	四五五
二五七	明治二十七年三月	建野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	國務長官ノ意向申報並ニ交渉權限ニ 關スル件	四五六
二五八	明治二十七年四月	建野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	内交渉ノ經過報告ノ件	四五七
二五九	明治二十七年四月	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛(同電)	交渉權限ニ關スル件	四五九
二六〇	明治二十七年四月	建野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	國務長官ト會見ノ件	四五九
二六一	明治二十七年五月	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	英國政府トノ交渉進行狀況通報ノ件	四六〇
二六二	明治二十七年五月	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	全權委任ニ關スル件	四六〇
二六三	明治二十七年六月	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	輸入税ニ關スル議定書第一項修正ノ 件	四六〇
二六四	明治二十七年五月	建野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	國務長官ト内交渉ノ經過報告ノ件	四六二
二六五	明治二十七年五月	建野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	國務長官ト會談ノ件	四六五

二六六	明治二十七年六月	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛(往電)	條約商議權附與ニ關スル件	四六六
二六七	明治二十七年六月	建野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	正式交渉開始方ニ關スル米國側ノ態 度ニ付報告ノ件	四六六
二六八	明治二十七年六月	建野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	國務長官ノ意向申報ノ件	四七〇
二六九	明治二十七年六月	建野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	條約改正交渉開始方ニ關スル米國政 府ノ態度ニ付報告ノ件	四七一
二七〇	明治二十七年七月	建野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	米政府ノ意向轉向ノ模様申報ノ件	四七三
二七一	明治二十七年七月	建野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	米國務長官公式開談承認ノ件	四七三
二七二	明治二十七年七月	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	公式開談ニ關シ訓令ノ件	四七四
二七三	明治二十七年七月	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	勞働者ノ移住制限及最惠國條款問題 ニ付訓令ノ件	四七四
二七四	明治二十七年七月	陸奥外務大臣ヨリ 建野駐米公使宛	附屬書一 移民制限ニ關スル特約案 (一)	四七五
二七五	明治二十七年八月	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	同 (二)	四七五
二七六	明治二十七年九月	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛	最惠國條款修正案	四七六
			條約實施ニ關スル第十八條ノ規定修 正方ノ件	四七六
			交渉開始方ニ關スル米國側ノ態度ニ 付報告ノ件	四七七
			草案第三條ノ Premises ノ語義ニ 關スル件	四七九

二七七	九明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	前電照合ノ件	四七九
二七八	九明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	全權委任ニ關スル件	四七九
二七九	九明治二十四日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	全權委任狀送附ノ件	四七九
二八〇	九明治二十四日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	第一條修正ニ關スル件	四八〇
二八一	九明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	國務長官ノ第一條修正内容申報ノ件	四八〇
二八二	九明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	談判開始打合せノ爲メ國務長官ト會 談ノ件	四八〇
二八三	九明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	條約案第一條修正問題(移民問題)ニ 關スル件	四八三
二八四	九明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(回電)	第一條ノ修正ニ關シ回答ノ件	四八四
二八五	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	米國政府ノ修正ニ對スル帝國政府ノ 提示訓令ノ件	四八四
二八六	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	米國側ノ修正提議ニ付訓令ノ件	四八五
二八七	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	談判ノ經過報告ノ件	四八六
二八八	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	談判ノ進行及ヒ終局見込問合セノ件	四八七
二八九	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(回電)	終局見込回申ノ件	四八八

二九〇	十明治二十六日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	第二條ノ修正ニ付請訓ノ件	四八八
二九一	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	修正承任ノ件	四八八
二九二	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	移民其他主要條項ニ付交渉ノ結果報 告ノ件	四九〇
二九三	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	移民及稅權問題ニ關シ訓令ノ件	四九二
二九四	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	議定書ノ修正ニ關スル件	四九三
二九五	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	議定書ノ修正ニ關シ訓令ノ件	四九四
二九六	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	改正談判完了ノ件	四九四
二九七	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	英文譯書ニ署名ノ義ニ付請訓ノ件	四九四
二九八	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	英文約書ニ署名許可并ニ批准交換ノ 場所ニ關スル件	四九四
二九九	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	批准ニ付キ英文條約書採用方申報ノ 件	四九五
三〇〇	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	居留地及批准交換地ニ關スル規定修 正方申出ノ件	四九五
三〇一	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	居留地及批准交換地ニ關スル議定書 修正方承諾ノ件	四九五
三〇二	十明治二十七日	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	新條約調印済ノ件	四九六

三〇三	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛(往電)	原案修正ノ字句報告方訓令ノ件	四九六
三〇四	陸奥外務大臣宛(同電)	修正字句報告ノ件	四九七
三〇五	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛(往電)	調印條約書到達前ノ批准奏請相叶ハ サル儀通達ノ件	四九七
三〇六	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛(往電)	新條約調印濟ノ旨公表方ニ關スル件	四九七
三〇七	陸奥外務大臣宛(同電)	公表方ニ關シ回答ノ件	四九七
三〇八	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛(往電)	日米通商及航海條約ニ記名調印ヲ了 シ其原文進達ノ件	四九八

附屬書 二十七年十一月二十二日調印日米條約書

(一) 日米通商航海條約	五〇〇
(二) 日米通商航海條約附屬議定書	五一〇

三〇九	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛	交渉經過情報ノ件	五一一
三一〇	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛	日米條約調印濟ノ旨上奏ノ件	五一三
三一〇	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛	元老院外務委員會通過ノ件	五一三
三一〇	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛	新條約元老院外務委員會通過ノ件	五一四
三一〇	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛	附屬書 フライ氏ノ修正案	五一五
三一〇	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛	元老院ノ情勢探問ノ件	五一五

三一四	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛(同電)	新約元老院通過見込回答ノ件	五一五
三一五	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛	元老院ニ於ケル新條約審議狀況報告 ノ件	五一五

附屬書 追加議定書

二	二十八一年一月十日附栗野公使ヨリ米國國務長官宛書翰	五一七
三	二十八一年一月八日附モーガン氏ヨリ栗野公使宛返書	五一八
四	二十七年十一月二日附在本邦米國公使ヨリ國務長官ヘノ報告	五二〇

栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	元老院ノ審議狀況報告ノ件	五二二
---------------------	--------------	-----

附屬書 ノ書翰	二十八一年一月十九日附上院外務委員長モーガン氏ヨリ國務長官	五二三
------------	-------------------------------	-----

三一七	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛(來電)	新條約元老院ニ於テ修正可決ノ件	五二五
三一八	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛(往電)	元老院ニ於ケル修正ニ付更ニ詳報方 訓令ノ件	五二五
三一九	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛(來電)	元老院ノ意向内報ノ件	五二六
三二〇	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛(來電)	元老院ニ於テ再修正ノ件	五二六
三二一	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛(往電)	元老院ノ再修正ニ同意ノ件	五二六
三二二	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛(來電)	華盛頓ニテ批准交換方稟申ノ件	五二七
三二三	陸奥外務大臣ヨリ 栗野駐米公使宛(同電)	華盛頓ニテ批准交換承諾ノ件	五二七

三二四	二月 治二十八年	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	批准書書式ニ關スル件	五二七
三二五	二月 治二十八年	栗野駐米公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	元老院ニ於ケル修正願末報告ノ件	五二七

附屬書一

二十八年一月三十一日附米國國務長官ヨリ栗野公使宛書翰

五二九

二 同

二月六日附米國國務長官ヨリ栗野公使宛書翰

五三〇

三 同

二月十二日附栗野公使ヨリ米國國務長官宛返翰

五三一

批准交換ノ件	五三一
--------	-----

御批准書郵送ノ件	五三二
----------	-----

批准交換濟ノ件	五三二
---------	-----

表祝ノ件	五三二
------	-----

謝意傳達方ノ件	五三二
---------	-----

日米條約批准交換ノ件	五三三
------------	-----

第四節 對露交涉

三三二	二月 治二十七年	陸奥外務大臣 ヒトロヅラノ露國公使	對話筆記	條約改正ニ關スル件	五三四
三三三	二月 治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛(往電)	對露改訂問題ニ關スル件		五三五

三三四	二月 治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛	條約改訂問題ニ付露公使ト内談ノ件	五三六
-----	----------	--------------------	------------------	-----

三三五	二月 治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛	條約改正ニ對スル露國政府ノ態度ニ 關スル件	五三七
-----	----------	--------------------	--------------------------	-----

三三六	四月 治二十七年	西駐露公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	露國政府ノ態度ニ付報告ノ件	五三八
-----	----------	--------------------	---------------	-----

三三七	五月 治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛	露國トノ交渉方針ニ關スル件	五三九
-----	----------	--------------------	---------------	-----

三三八	六月 治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛	大隈條約修正案送附ノ件	五四〇
-----	----------	--------------------	-------------	-----

附屬書

二十二年八月八日調印ノ大隈條約ニ對スル修正案

五四一

三三九	六月 治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛(往電)	交渉開談方ニ關スル件	五四七
-----	----------	------------------------	------------	-----

三四〇	六月 治二十七年	西駐露公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	露國政府ノ態度ニ關スル件	五四七
-----	----------	--------------------	--------------	-----

三四一	六月 治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛	條約案訂正方ノ件	五四八
-----	----------	--------------------	----------	-----

三四二	八月 治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛(往電)	開談委任ノ件	五四九
-----	----------	------------------------	--------	-----

三四三	八月 治二十七年	西駐露公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	交渉開始ノ件	五四九
-----	----------	--------------------	--------	-----

三四四	十月 治二十七年	西駐露公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	露國大藏省ノ稅則ニ關スル件	五五〇
-----	----------	--------------------	---------------	-----

三四五	十月 治二十七年	陸奥外務大臣宛(來電)	露國側ノ修正要求個條ノ件	五五〇
-----	----------	-------------	--------------	-----

三四六	十月 治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛(往電)	露國ノ修正要求ニ對シ訓令ノ件	五五一
-----	----------	------------------------	----------------	-----

三三七	明治二十七年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛(往電)	條約草案訂正方ノ件	五五三
三四八	明治二十八年	陸奥外務大臣宛(來電)	露國石油ニ對シ容積ニ依リ課稅方ノ件	五五三
三四九	明治二十八年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛(同電)	石油課稅方ニ關スル件	五五四
三五〇	明治二十八年	西駐露公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	約條稅目代案及魚類無稅輸入ニ關スル大限案復活問題ニ付請訓ノ件	五五五
三五二	明治二十八年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛(往電)	稅目ニ關スル公文交換及漁業協定締結方ニ付訓令ノ件	五五五
三五三	明治二十八年	陸奥外務大臣宛(來電)	石油稅及漁業協定締結問題ニ關シ請訓ノ件	五五六
三五四	明治二十八年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛(往電)	石油稅ニ關スル公文交換及漁業協定締結方ニ付訓令ノ件	五五六
三五五	明治二十八年	陸奥外務大臣ヨリ 西駐露公使宛(同電)	字句訂正方ニ關シ請訓ノ件	五五七
三五六	明治二十八年	陸奥外務大臣宛(來電)	訂正承認ノ件	五五八
三五七	明治二十八年	西園寺外務大臣代理ヨリ 西駐露公使宛(往電)	新條約調印濟ノ件	五五八
三五八	明治二十八年	西園寺外務大臣代理宛	表祝ノ件	五五八
			新條約締結ノ件	五五八
			附屬書一 二十八年六月八日調印、日露通商航海條約	五五九

三五九	明治二十七年	西駐露公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛	二 議定書	五六六
			三 別紙	五六八
			四 樺太千島交換條約ノ効力ニ關スル宣言	五六九
			五 石油課稅ニ關スル往翰	五六九
		日露條約改正ニ付テノ報告		五七〇
		附屬書一 十七年八月十五日附露國外務省亞細亞局長宛往翰		五七三
		二 同 十二月十九日附露外務大臣來翰		五七三
		三 同 二十一日附露外務大臣宛往翰		五七七
		別紙第一號		五八〇
		別紙第二號		五八〇
		四 二十八年三月一日附露外務大臣來翰		五八一
		五 同 二十八日附露外務大臣宛往翰		五八三
		六 同 四月二十九日附露外務大臣來翰		五八四
		七 同 五月十八日附露外務大臣宛往翰		五八六

三六〇	明治二十八年	西駐露公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	新條約批准濟ノ件	五八七
三六一	明治二十八年	西園寺外務大臣代理ヨリ 西駐露公使宛(往電)	批准交換濟ノ件	五八七
三六二	明治三十二年	露國公使ヨリ 青木外務大臣宛	條約實施上ノ疑義ニ付質問ノ件	五八七
三六三	明治三十二年	青木外務大臣ヨリ 露國公使宛	地上權取得ニ關スル質問ニ對シ回答ノ件	五八八
		參考 三十二年七月八日外務省中詮議		五八八

三六四 明治三十三年

北海道長官ヨリ
内務大臣宛

外國人墓地處分ニ關シ稟請……………五九〇

附屬書一 千八百九十九年十一月十五日附露國領事代理費翰……………五九一

二 千九百年一月十七日附露國副領事書翰……………五九二

參考 内務省同議ニ對スル外務省附箋……………五九二

第五節 對伊交涉

三六五 明治二十九年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛

日伊新條約案接手ノ件……………五九四

三六六 明治二十七年

陸奧外務大臣ヨリ
高平駐伊公使宛

全權御委任狀送附ノ件……………五九四

三六七 明治二十七年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛

委任狀日附報告ノ件……………五九五

三六八 明治二十七年

陸奧外務大臣ヨリ
西駐露公使宛(往電)

改正原案修正ニ關スル件 (一)……………五九五

三六九 明治二十七年

陸奧外務大臣ヨリ
西駐露公使宛(往電)

同 (二)……………五九五

三七〇 明治二十七年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)

伊國政府ニ日英新條約内示方ノ件……………五九五

三七一 明治二十七年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)

伊國外務大臣ト會見ノ件……………五九七

三七二 明治二十七年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛

條約改正問題ニ付外務大臣ト會見ノ件……………五九七

三七三 明治二十七年

陸奧外務大臣ヨリ
高平駐伊公使宛(往電)

對伊交涉促進希望ノ件……………六〇〇

三七四 明治二十七年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣(來電)

伊國外務大臣ノ態度ニ關スル件……………六〇〇

三七五 明治二十七年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)

東京駐在伊國公使ノ意向ニ關スル件……………六〇〇

三七六 明治二十七年

陸奧外務大臣ヨリ
高平駐伊公使宛(往電)

伊國公使ニ關スル件……………六〇一

三七七 明治二十七年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)

信任狀捧呈ノ件……………六〇一

三七八 明治二十七年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)

交渉ノ經過報告ノ件……………六〇一

附屬書 二十七年十月二十二日附伊國外務大臣來翰……………六〇五

三七九 明治二十五年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)

草案改修ニ關シ請訓ノ件……………六〇五

三八〇 明治二十七年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)

伊國特產物ノ稅額ニ關スル件……………六〇六

三八一 明治二十七年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)

伊國政府ノ申出ニ關シ請訓ノ件……………六〇六

三八二 明治二十七年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛

最惠國條款及協定稅則問題ニ關スル件……………六〇七

三八三 明治二十七年

陸奧外務大臣ヨリ
高平駐伊公使宛(往電)

草案改修ニ關シ回答ノ件……………六一五

三八四 明治二十七年

陸奧外務大臣ヨリ
高平駐伊公使宛

議定書第一條末項補修認諾ニ關シ訓令ノ件……………六一五

三八五 明治二十七年

高平駐伊公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(往電)

伊政府ノ態度申報並ニ駐米栗野公使ヘ電訓方稟請ノ件……………六一六

三八六	高明治二十七年十一月二十七日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	調印期日ニ關スル件	六二六
三八七	高明治二十七年十一月二十七日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	條約正文ニ關スル件	六二七
三八八	高明治二十七年十一月二十七日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	調印延期ニ關スル件	六二七
三八九	高明治二十七年十一月二十四日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	調印再延期ノ件	六二七
三九〇	高明治二十七年十一月二十七日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(往電)	調印促進方訓令ノ件	六二八
三九一	高明治二十七年十一月二十七日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	伊政府ノ申出ニ關シ請訓ノ件	六二八
三九二	高明治二十七年十一月二十八日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	宣言書ノ作製ニ關シ請訓ノ件	六二八
三九三	高明治二十七年十一月二十七日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	再修正案ニ付請訓ノ件	六二九
三九四	高明治二十七年十一月二十七日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	日伊條約調印濟ノ件	六二九
三九五	高明治二十七年十一月二十七日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	日伊條約附屬交換文書作製ノ事情申 報ノ件	六二九
三九六	高明治二十七年十一月二十七日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	交換文書ニツイテ解説ノ件	六二〇
三九七	高明治二十七年十一月二十七日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	新條約調印迄ノ經過報告ノ件	六二〇

附屬書 二十七年十二月一日調印

一 日伊通商航海條約	六三一
二 日伊通商航海條約附屬議定書	六三三

三九八	高明治二十七年十一月二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 高平駐伊公使宛(往電)	三 普通税則適用ニ關スル來翰	六三五
三九九	高明治二十七年十一月二十七日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	四 普通税則適用ニ關スル往翰	六三六
四〇〇	高明治二十七年十一月二十七日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	伊政府ニ對シ謝意表明方ノ件	六三七
四〇一	高明治二十七年十一月二十五日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	謝意表明ノ件	六三七
四〇二	高明治二十七年十一月二十五日	陸奥外務大臣ヨリ 高平駐伊公使宛(往電)	條約及附屬書案ノ修正ニ付報告ノ件	六三七
四〇三	高明治二十七年十一月二十六日	陸奥外務大臣ヨリ 高平駐伊公使宛(來電)	伊國外務大臣ノ好意的努力ニ對シ謝 意傳達ノ件	六三九
四〇四	高明治二十七年十一月二十八日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	批准交換ニ關シ電問ノ件	六四〇
四〇五	高明治二十七年十一月二十八日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	批准交換延期必要ノ事情稟申ノ件	六四〇
四〇六	高明治二十七年十一月二十八日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	批准交換延期應諾承認ノ件	六四一
四〇七	高明治二十七年十一月二十八日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	批准交換延期ノ件	六四一
四〇八	高明治二十七年十一月二十八日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	批准交換期承諾上申ノ件	六四二
四〇九	高明治二十七年十一月二十八日	高平駐伊公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	批准交換期延長ニ關シ公文往復ノ件	六四二
		西園寺外務大臣代理ヨリ 高平駐伊公使宛(回電)	普通税則施行上ノ疑義ニ關シ請訓ノ 件	六四三
			普通税則ニ關スル回答ノ件	六四三

四一〇	七月治二十八日	高平駐伊公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛	伊國衆議院ニ於テ條約調査ノ景況	六四四
		附屬書一 二十八年七月七日附伊國外務大臣來翰		六四六
四一一	七月治二十八日	二 同 高平駐伊公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	批准交換延期ニ關スル件	六四七
四一二	七月治三十一日	高平駐伊公使宛(同電)	批准交換延期ニ關シ回訓ノ件	六四七
四一三	八月治二十八日	高平駐伊公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛	批准交換終了ノ件	六四七
		附屬書一 二十八年七月十七日附伊國外務大臣宛私書		六四九
		二 同 日附伊國外務大臣ヨリノ私書		六五〇
		三 二十八日七月十九日附伊國外務大臣宛私書		六五一
		四 同 二十九日附伊國外務大臣來翰		六五一
		五 同 八月一日附伊國外務大臣宛往翰		六五二

第六節 對佛交涉 附對葡交涉

四一四	七月治二十四日	陸奧外務大臣ヨリ 曾爾駐佛公使宛(往電)	談判開始方ニ關シ訓令ノ件	六五三
四一五	七月治二十七日	陸奧外務大臣ヨリ 曾爾駐佛公使宛	條約改正交渉開始方ニ付訓令ノ件	六五四
		附屬書一 日佛通商航海條約案		六五五
		二 議定書案		六六五
四一六	七月治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	佛國外務大臣ト開談ノ件	六六七

四一七	八月治二十六日	陸奧外務大臣ヨリ 曾爾駐佛公使宛(往電)	佛國公使ト會談ノ件	六六八
四一八	八月治二十九日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	會談遷延ノ件	六六九
(再録 一三七)	九月治二十五日	陸奧外務大臣ヨリ 西駐露公使宛	草案訂正ノ件	六六九
四一九	九月治二十七日	陸奧外務大臣ヨリ 曾爾駐佛公使宛(往電)	草案訂正ニ關スル件	六六九
四二〇	九月治二十七日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	佛政府ノ回答ニ關スル件	六七〇
四二一	九月治二十七日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	條約草案提出ニ關スル件	六七〇
四二二	十月治二十七日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	佛政府ノ回答ニ關スル件	六七〇
四二三	十月治二十七日	中野神奈川縣知事ヨリ 陸奧外務大臣宛	輸入品課稅土地所有權問題ニ對スル 在留佛國人ノ意見ニ關スル件	六七一
四二四	十月治二十七日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	佛國側ノ回答振報告ノ件	六七一
		附屬書 二十七年九月二十九日附佛外務大臣來翰		六七二
四二五	十月治二十七日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	佛政府ヨリ回答ノ件	六七三
四二六	十月治二十七日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	約定稅目案編成理由説明ノ件	六七三
四二七	十一月治二十七日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	佛國側談判委員任命ノ件	六七五
		附屬書 二十七年十二月十九日附佛外務大臣來翰		六七五

四二八	十明治二十八年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	佛國側ノ稅目修正要求ニ關スル件	六七六
四二九	十明治二十七年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	佛國側ノ修正案ニ關スル件	六七七
四三〇	十明治二十七年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	修辭上ノ問題ニ關シ請訓ノ件	六七七
四三一	十明治二十七年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(往電)	佛修正案郵送方ニ關スル件	六七七
四三二	十明治二十七年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(往電)	佛國側ノ稅目修正ニ付訓令ノ件	六七八
四三三	十明治二十七年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	佛國側ノ修正申報ノ件	六八〇
四三四	十明治二十七年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(往電)	佛國側ノ修正案ニ付回訓ノ件	六八四
四三五	十明治二十七年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	稅目ニ對スル佛國側ノ意向情報ノ件	六八六
四三六	一明治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	輸入品評價問題ニ關スル件	六八六
四三七	一明治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	約定稅目問題ニ關シ請訓ノ件	六八六
四三八	一明治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(往電)	約定稅目及評價問題ニ關シ回訓ノ件	六八七
四三九	一明治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(往電)	佛國側ノ修正要求ニ關スル件	六八八
四四〇	一明治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(往電)	交渉方法ニ付訓令ノ件	六八九

四四一	十明治二十七年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	佛國側ノ條約修正案申報及第一回談 判狀況報告ノ件	六九〇
四四二	十明治二十七年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	附屬書一 稅目ニ關スル佛國側ノ修正案	六九一
四四三	一明治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	二 條約ニ關スル佛國側ノ修正案	六九二
四四四	一明治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	三 同 右	六九三
四四五	二明治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	佛國側ノ條約修正案送附ノ件	六九六
四四六	二明治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	附屬書 條約ニ關スル佛國側ノ修正案	六九七
四四七	二明治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	第二回談判應問ノ狀況報告ノ件	七〇四
四四八	二明治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	第三回談判應問ノ狀況報告ノ件	七〇六
四四九	三明治二十八日	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	佛國側ノ議定書修正案申報ノ件	七〇九
		附屬書 佛國側ノ議定書修正案	佛修正案第二十四條撤回ノ件	七一一
		二 我修正條約案第十七條	稅則修正申出ノ件	七一四
		陸奧外務大臣宛(來電)	稅則修正ノ件	七一五
		陸奧外務大臣宛	佛國側ノ修正要求ニ關シ訓令ノ件	七二六

四五〇	三明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	農業及輸入禁止問題ニ關スル件	七二八
四五一	三明治二十三日年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	税目問題ニ關シ請訓ノ件	七二八
四五二	三明治二十七日年	陸奧外務大臣ヨリ 曾爾駐佛公使宛(往電)	農業及税目問題ニ關シ回訓ノ件	七二九
四五三	三明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	農業及葡萄酒ノ件	七二〇
四五四	四明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	旅順領有問題及居留地土地所有權問題ニ關スル件	七二一
四五五	五明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	第四回談判應問狀況報告ノ件	七二一
四五六	五明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	税則ニ關シ商議ノ件	七二三
四五七	七明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(往電)	農業及税目問題ニ付訓令ノ件	七二四
四五八	七明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	税目ニ關スル件	七二六
四五九	七明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(往電)	税目ニ關スル件	七二六
四六〇	八明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	税目ニ關スル件	七二七
四六一	八明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(往電)	佛國對案電報方ノ件	七二七
四六二	八明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	佛國側ノ意向申報ノ件	七二八

四六三	八明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(往電)	交渉促進方ノ件	七二八
四六四	八明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	交渉ノ現狀及見込ニ付回報ノ件	七二八
四六五	九明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(往電)	我要求ニ對スル佛國側ノ態度報告方訓令ノ件	七二九
四六六	九明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	商議延期事情申報ノ件	七二九
四六七	九明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(往電)	交渉進捗狀況及將來ノ見込報告方訓令ノ件	七三〇
四六八	九明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	交渉進捗狀況報告ノ件	七三〇
四六九	九明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	會談ニツイテ希望ノ件	七三〇
四七〇	十明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(往電)	税目問題ニ付訓令ノ件	七三一
四七一	十明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	税目問題ニ關シ意見上申ノ件	七三三
四七二	十明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	税目ニ對スル帝國政府ノ意向通報ノ件	七三三
四七三	十明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	モスリン分類方ニ關スル件	七三四
四七四	十明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	佛國對案電報ノ件	七三五
四七五	十明治二十八日年	曾爾駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛	佛國政府最終修正案送附ノ件	七三八

附屬書一 佛國政府ノ條約對案

七三九

二 佛國政府ノ議定書對案

七四八

三 佛國政府ノ外交文書

七五一

四七六 十明 治一 月二十八日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

佛國側ノ最終的對案ニ付訓令ノ件 七五一

四七七 十明 治一 月二十八日年

西園寺外務大臣代理宛(來電)

我修正要求ニ對スル佛國側ノ回答電
報ノ件 七五三

四七八 十明 治二 月二十八日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

佛國側ノ回答ニ付訓令ノ件 七五四

四七九 十明 治二 月二十八日年

西園寺外務大臣代理宛(來電)

稅目ニ付キ請訓ノ件 七五四

四八〇 十明 治二 月二十八日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

モスリン稅率ニ付訓令ノ件 七五五

四八一 十明 治二 月二十八日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛(來電)

輸入品評價規定其他ニ關スル件 七五五

四八二 十明 治二 月二十八日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

評價規定其他ニ付訓令ノ件 七五六

四八三 一明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理宛(來電)

通貨問題ニ關スル件 七五六

四八四 一明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理宛(來電)

最近ノ會談ノ結果報告ノ件 七五七

四八五 一明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理宛

稅目協定ニ關スル件 七五八

四八六 一明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理宛(來電)

郵便船及モスリンノ件 七六一

四八七 一明 治三 月三十一日年

西園寺外務大臣代理宛

第七回條約談判狀況報告ノ件 七六二

四八八 二明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

妥協案訓令ノ件 七六四

四八九 二明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理宛

稅目協定上意見申報ノ件 七六五

四九〇 二明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛(來電)

モスリン輸入稅ノ件 七六六

四九一 三明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛

談判進捗上心得方ノ件 七六七

四九二 四明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

我要求ノ趣旨徹底方ニ付訓令ノ件 七六八

附屬書 二十九年一月二十四日議事錄拔萃

七七〇

四九三 四明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛(來電)

佛國ノ回答遷延ノ件 七七一

四九四 四明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛最終ノ訓令ニ基キタル條約改正ノ
件 七七三

四九五 四明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛

條約改正ニ關スル件 七七三

四九六 五明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛(來電)

條約改正交渉促進方ノ件 七七四

四九七 五明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛(來電)稅目問題ニ關スル佛國政府ノ回答電
報ノ件 七七四

四九八 五明 治二 月二十九日年

西園寺外務大臣代理ヨリ
曾爾駐佛公使宛(來電)

條約案第二十四條修正ノ件 七七五

目次細目

四六

四九九 五明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
陸奧外務大臣

日佛條約改正談判ノ件

七七六

五〇〇 五明治二十九日年

陸奧外務大臣ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

第二十四條修正問題輸入品評價問題
其他ニ關シ訓令ノ件

七七九

五〇一 五明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)

絹物稅輸入品評價問題其他ニ關スル
件

七八〇

五〇二 五明治二十九日年

陸奧外務大臣ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

輸入品評價問題絹物稅其他ニ關シ訓
令ノ件

七八一

五〇三 五明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
陸奧外務大臣宛(來電)

品目ニツイテ問合セノ件

七八二

五〇四 六明治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

前電回答

七八二

五〇五 六明治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

條約案第四條修正方ノ件

七八三

五〇六 六明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)

評價問題及絹物輸入稅等ニ關スル件

七八三

五〇七 六明治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

絹物稅及最惠國條款ノ件

七八四

五〇八 六明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)

絹物稅及評價問題等ノ件

七八四

五〇九 六明治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

絹物稅及最惠國條款ノ件

七八四

五一〇 六明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)

絹物國稅ニ關スル公文交換ノ件

七八五

五一一 六明治二十九日年

西園寺外務大臣ヨリ
曾爾駐佛公使宛(往電)

絹物稅ニ關スル公文交換ノ件

七八六

五一二 七明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)

評價規定最惠國條款等ニ關シ佛國側
讓歩ノ件

七八六

五一三 七明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)

絹物稅率ニ關スル宣言文案ノ件

七八七

五一四 七明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(往電)

宣言文案修正方訓令ノ件

七八八

五一五 七明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)

調印日時ニ關スル件

七八九

五一六 八明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(來電)

條約調印濟ノ件

七八九

五一七 八明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
西園寺外務大臣宛(往電)

結約表祝ノ件

七八九

五一八 八明治二十九日年

曾爾駐佛公使ヨリ
西園寺外務大臣宛

日佛條約書謄本送附ノ件

七八九

附屬書 二十九年八月四日調印日佛條約書

(一) 日佛通商航海條約

七九〇

(二) 議定書

八〇〇

(三) 稅目

八〇二

(四) 宣言

八〇三

上 奏 案

栗野駐佛公使ヨリ
大隈外務大臣宛(來電)

新條約下院通過ノ件

八〇四

目次細目

四七

五一九 一明治三十日年

五二〇 十明治二十九日年

五二一	十明治三十三日年	栗野駐佛公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(來電)	日佛新條約批准ノ件……………	八〇四
		別紙 明治三十一年三月十九日附批准交換書……………		
五二二	五明治三十七日年	陸奥外務大臣ヨリ 曾禰駐佛公使宛	日葡條約改正ニ關スル件……………	八〇五
五二三	八明治二十九日年	西園寺外務大臣ヨリ 曾禰駐佛公使宛	日葡條約改正ニ關スル件……………	八〇六
五二四	一明治二十八日年	曾禰駐佛公使ヨリ 大隈外務大臣宛	日葡通商航海條約調印ノ件……………	八〇七
五二五	三明治十八日年	曾禰駐佛公使ヨリ 大隈外務大臣宛	日葡條約改正談判始末報告ノ件……………	八〇七
五二六	五明治三十日年	大隈外務大臣ヨリ 栗野駐佛公使宛	日葡新條約ノ葡國殖民地ニ適用方提議ノ件……………	八一五
五二七	八明治三十日年	栗野駐佛公使ヨリ 大隈外務大臣宛	殖民地ニ條約適要ノ件……………	八一六

第七節 對奧交涉 附對瑞西交涉

(再録) 一三四	八明治三十七日年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	對奧交涉開始方ノ件……………	八一八
五二八	八明治三十七日年	青木駐獨公使ヨリ 陸奥外務大臣宛(來電)	全權委員ニ關スル件……………	八一八
五二九	九明治三十七日年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	全權御委任ナル可キ旨通達ノ件……………	八一八
五三〇	九明治三十七日年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	奧國及瑞西國ニ改正草案提示方ノ件……………	八一八
五三一	九明治三十九日年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	全權御任狀送附ノ件……………	八一九
五三二	十明治三十七日年	大山臨時代理公使ヨリ 陸奥外務大臣宛	條約改正ニ對スル奧國政府ノ態度ニ關スル件……………	八一九
五三三	十明治三十七日年	陸奥外務大臣ヨリ 青木駐獨公使宛	條約改正ニ對スル奧國政府ノ態度ニ關スル件……………	八二〇
五三四	九明治三十九日年	杉村臨時代理公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	條約改正ニ對スル奧國政府ノ意向申報ノ件……………	八二一
五三五	九明治三十八日年	杉村臨時代理公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛	條約改正ニ關スル奧國政府ノ意向ニ關スル件……………	八二二
五三六	十明治三十八日年	杉村臨時代理公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	奧國外務大臣ト會見ノ件……………	八二三
五三七	十明治三十八日年	杉村臨時代理公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	談判地ニ關スル件……………	八二四
五三八	十明治三十八日年	杉村臨時代理公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛	日奧條約改正案提出ノ件……………	八二四
五三九	十明治三十八日年	杉村臨時代理公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛	高平公使ノ駐劄ニツキ奧國政府ノ同意方請求訓令ノ件……………	八二五
五四〇	十明治三十八日年	杉村臨時代理公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	奧國政府ノ回答振報告ノ件……………	八二六
五四一	十明治三十八日年	杉村臨時代理公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛	日奧條約改正談判ヲ維也納ニ於テ開始ノ件……………	八二六
五四二	一明治三十九日年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛(往電)	高平公使ニ全權御委任ノ件……………	八二八
五四三	一明治三十九日年	西園寺外務大臣代理ヨリ 青木駐獨公使宛	高平公使ヘ全權御委任ノ件……………	八二八

目次細目

五〇

五四四	一明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛(來電)	交渉開談ニ關スル件	八二九
五四五	一明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛	維也納ニ於テ交渉開始方塙國政府ニ 於テ承諾ノ件	八二九
五四六	三明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣代理宛	交渉開始遷延事情報告ノ件	八三一
五四七	四明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	開談延期ニ關スル件	八三二
五四八	四明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 陸奧外務大臣宛	交渉開始方督促ノ件	八三三
五四九	五明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	塙國側ノ對案提示ニ關スル件	八三五
五五〇	五明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 陸奧外務大臣宛(來電)	塙國對案ニ關スル件	八三五
五五一	六明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(往電)	塙國對案ニ對スル帝國政府ノ意向通 報ノ件	八三六
五五二	六明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛	塙國政府ノ對案ニ付内報ノ件	八三七
五五三	六明治二十九年	附屬書 明治二十九年五月二十六日附塙國外務省通商局長來翰 高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛	塙國政府ノ對案ニ付内報ノ件	八三九
五五四	七明治二十九年	附屬書 一 塙國政府案日塙通商航海條約 二 塙國政府案議定書 高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(來電)	帝國政府ノ意向經伺ノ件	八四一
五五五	六明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(往電)	塙政府ノ公答時期電問ノ件	八五二
五五六	七明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(回電)	電問ニ對シ同申ノ件	八五五
五五七	七明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(來電)	塙政府對案印刷ノ既題部分ノ概要 申報ノ件	八五六
五五八	七明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(往電)	帝國政府ノ意向訓示ノ件	八六〇
五五九	七明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(來電)	塙國ノ態度ニ關スル件	八六〇
五六〇	七明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(往電)	塙政府ノ對案ニ對シ訓示ノ件	八六一
五六一	七明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛	塙國トノ談判開始遷延事情報告ノ 件	八六二
五六二	八明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(來電)	塙政府ノ正式回答ニ關スル件	八六四
五六三	八明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(來電)	塙政府ノ意向ニ關シ意見上申ノ件	八六五
五六四	八明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(來電)	辯駁書ニ關スル件	八六五
五六五	八明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛(往電)	塙政府ノ對案ニ對シ訓示ノ件	八六五
五六六	八明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛	塙政府ノ對案及之ニ對スル辯駁書 ノ件	八六八
五六七	九明治二十九年	高平駐塙公使ヨリ 西園寺外務大臣宛	協定稅則ニ對スル塙國側ノ態度報告 ノ件	八七〇

目次細目

五一

五六八	十明治二十一年	大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	對塙交渉ニ關スル件	八七三
五六九	十明治二十一年	大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	工業所有權保護問題ニ付訓令ノ件	八七三
五七〇	十明治二十一年	大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	對塙交渉進捗状況電問ノ件	八七四
五七一	十明治二十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	交渉ノ經過報告ノ件	八七四
五七二	一明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	交渉ノ經過報告ノ件	八七四
五七三	一明治三十一年	大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	塙國公使ト會談ノ件	八七六
五七四	一明治三十一年	大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	交渉促進方ニ關スル件	八七六
五七五	二明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	塙國政府催告ノ件	七七七
五七六	二明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	附屬書 塙國政府ノ協定税目案拔萃	八七八
五七七	二明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	塙國側回答要領報告ノ件	八七九
五七八	二明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	塙國回答ノ税目中第六十號ノ品目ニ 付キ其輸入高並ニ價格問合ノ件	八八一
五七九	二明治三十一年	附屬書 明治三十年一月三十一日附塙國外務省ヨリ高平公使ヘノ書翰 大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	塙國側ノ回答ニ付報告ノ件	八八一
			税目交渉ニ關シ訓示ノ件	八八三
				八八七

五八〇	二明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	税目交渉ニ關シ心得方請訓ノ件	八八九
五八一	二明治三十一年	大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	兩國輸入税ニ關スル最惠主義撤廢案 ニツキ訓示ノ件	八九〇
五八二	二明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	工業權保護協定ニ對スル塙國政府ノ意 向通報ノ件	八九三
五八三	三明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	新提案ニツイテ意見上申並ニ交渉心 得方ニ關シ請訓ノ件	八九三
五八四	三明治三十一年	大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	交渉心得方訓令ノ件	八九四
五八五	三明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	交渉遷延事情報告ノ件	八九六
五八六	三明治三十一年	大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	對塙交渉促進方ノ件	八九八
五八七	三明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	交渉狀況報告ノ件	八九八
五八八	四明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	交渉ノ經過報告ノ件	八九八
五八九	四明治三十一年	大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	明年一月一日ヨリ新税則實施方提議 ノ件	八九九
五九〇	四明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	輓近塙國政府ノ狀況報告ノ件	九〇〇
五九一	四明治三十一年	大隈外務大臣宛(來電)	協定税目問題ニ關スル件	九〇〇
五九二	五明治三十一年	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(往電)	交渉督勵ノ件	九〇一

五九三	五明	五月	治三十八日	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	狀況報告ノ件	九〇一
五九四	五明	五月	治二十三	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	協定税目問題ニ關スル件	九〇二
五九五	五明	五月	治二十七	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(往電)	協定税目案ニ對スル帝國政府ノ意向 通告ノ件	九〇四
五九六	五明	五月	治三十	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	塙國ノ態度不定ニツキ應對ニ關シ豫 メ心得方請訓ノ件	九〇五
五九七	五明	五月	治三十一	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	税目協定案ニ對スル意見具申ノ件	九〇七
五九八	六明	六月	治三十	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	第三回塙國側對案受領ノ件	九〇八
五九九	六明	六月	治三十	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	塙國對案ニ關シ請訓ノ件	九〇九
六〇〇	六明	六月	治三十	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	協定税則問題ニ關スル件	九〇九
附屬書一 新案議定書ノ一項						
二 追加約款						
六〇一	六明	六月	治三十	大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	塙國公使歸國ニ際シ覺書手交ニ關ス ル件	九一六
六〇二	七明	七月	治二十九	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	塙國公使ト會談ノ件	九一九
六〇三	八明	八月	治三十	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	本邦駐劄塙國公使ト會談ノ件	九一九
六〇四	八明	八月	治三十	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(往電)	追加條約案第二條ニ列載スル塙國從 價税率通報方ノ件	九二一

六〇五	八明	八月	治二十五	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	塙國從價税率申報ノ件	九二一
六〇六	九明	九月	治二十	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(往電)	税目協定ニ關スル件	九二二
六〇七	九明	九月	治二十五	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(往電)	議定書ニ關スル件	九二三
六〇八	九明	九月	治二十七	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	塙國側ヨリ提出ノ追加條約案ニ付訓 令ノ件	九二四
六〇九	十明	十月	治三十	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	覺書提示ノ件	九二六
六一〇	十明	十月	治三十	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	塙國委員會ノ狀況申報ノ件	九二六
六一一	十明	十月	治三十	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	追加條約ニ規定スル協定税則ノ有効 期限ニ關スル件	九二六
六一二	十明	十月	治三十	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	塙政府ノ申出ニ對シ意見具申並ニ處 置方ニ關シ請訓ノ件	九二八
六一三	十明	十月	治三十	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	日佛條約二十四條第五項規定採用ニ 關シ請訓ノ件	九三〇
六一四	十明	十月	治三十一	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	追加條約第一條及第二條ニ記載スヘ キ品目ニツキ請訓ノ件	九三〇
六一五	十明	十月	治三十一	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(往電)	協定税則ノ有効期間其他ニ關シ訓令 ノ件	九三一
六一六	十明	十月	治三十一	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	佛約第二十四條第五項ノ規定挿入ニ 關シ請訓ノ件	九三二
六一七	十明	十月	治二十六	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛(來電)	回訓要請ノ件	九三二

六一八	十明治二十八日	大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	追加條約ノ有効期限其他ニ付訓令ノ件	九三三
六一九	十明治二十八日	高平駐塙公使宛(來電)	塙國側意向申報並ニ對策意見具申ノ件	九三三
六二〇	十明治三十一日	大隈外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛(往電)	訓令照合ノ件	九三六
六二一	十明治三十日	高平駐塙公使ヨリ 西外務大臣宛	協定稅則有効期限ニ關スル件	九三六
六二二	十明治二十九日	高平駐塙公使ヨリ 西外務大臣宛(來電)	塙國內閣交迭並ニ條約調印ニ關スル件	九四〇
六二三	十明治三十日	高平駐塙公使ヨリ 西外務大臣宛(來電)	條約調印濟ノ件	九四〇
六二四	十明治三十日	高平駐塙公使ヨリ 西外務大臣宛(來電)	日塙條約解說ノ件	九四〇
六二五	十明治三十日	高平駐塙公使ヨリ 西外務大臣宛	日塙條約調印濟ノ件	九四一

附屬書 明治三十年十二月五日調印濟日塙條約書

一	通商航海條約	九四四
二	議定書	九五六
三	追加條約	九五九
四	通商航海條約ノ解釋並ニ法典實施ニ關スル塙洪國外務大臣ヨリノ來翰	九六〇
五	通商航海條約ノ解釋並ニ法典實施ニ關スル高平公使ヨリノ往翰	九六一
六	通商航海條約第十八條及第二十三條ノ解釋ニ關スル宣言書	九六二

六二六	十明治三十日	高平駐塙公使ヨリ 西外務大臣宛	新條約批准ニ關スル件	九六二
六二七	十明治三十日	高平駐塙公使ヨリ 西外務大臣宛(往電)	條約認可ノ件	九六三
六二八	三明治三十一日	西外務大臣ヨリ 高平駐塙公使宛	批准交換ニ關スル御委任狀送附ノ件	九六三
六二九	九明治三十一日	外務省告示	日塙條約實施ニ關スル件	九六四

別錄 高平公使塙國外務大臣往復書翰

六三〇	十明治三十一日	高平駐塙公使ヨリ 青木外務大臣宛(來電)	批准交換濟ノ件	九六五
六三一	十明治二十九日	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	日瑞條約改正談判終了ノ件	九六六
六三二	十明治二十九日	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	日瑞條約改正談判次第報告ノ件	九六七
六三三	五明治三十日	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	改正日瑞條約批准交換ニ關スル件	九七一

附屬書 瑞西大統領書翰

六三四	六明治三十日	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	瑞西政府ノ公文ニ對スル答書ニ關スル件	九七四
-----	--------	---------------------	--------------------	-----

附屬書 瑞西聯邦大統領宛高平公使書翰

六三五	七明治三十四日	高平駐塙公使ヨリ 大隈外務大臣宛	日瑞條約批准交換終了ノ件	九七七
-----	---------	---------------------	--------------	-----

附屬書一 瑞西大統領書翰

二	高平公使書翰	九八一
---	--------	-----

六三六	七明治三十三年八月	高平駐英公使ヨリ 大隈外務大臣宛	日瑞條約改正ニ關スル件	九八一
六三七	九明治三十三年七月	大隈外務大臣ヨリ 清浦司法大臣大隈農商務大臣宛	日瑞條約實施ニ關スル件	九八三
六三八	三明治三十三年六月	附屬書 日瑞條約參考書	關稅定率法公布	九八四
六三九	九明治三十一年	法律第十四號	改稅實施ノ件	一〇〇一
六四〇	六明治三十一年四月	勅令第二百五十六號	新條約實施ノ件	一〇〇一
六四一	六明治三十一年三月	御詔勅並ニ内閣訓令	改正條約實施ノ御詔勅	一〇〇二

條約改正ニ關スル日本外交文書 第四卷

第八章 陸奧外務大臣時代

第一節 改正稟議ト對英交渉

一 明治三十六年七月五日 陸奧外務大臣ヨリ
伊藤總理大臣宛

條約改正草案提出ニ關スル閣議案

附屬書一 通商及航海條約案

二 議定書案

三 附屬稅目

親展送第五三九號

現行條約改正ノ事業ニ關シテハ從來歷任ノ當局者ニ於テ辛
苦經營籌畫シタルニ拘ハラズ其間種々ノ障礙ニ遭遇シ遂ニ
今日迄未タ維新以還ノ宿望ヲ成達シ得サリシ事歴ハ閣僚諸
公ノ業已ニ熟知セラル、所ニシテ今茲ニ其顛末ヲ喋々贅述

陸奧外務大臣時代 改正稟議ト對英交渉 一

スルノ必要無之事ト相信候然ルニ現内閣組織以來政府ハ本
問題ニ關シ昨年十二月一日衆議院ニ於テ内閣總理大臣ノ演
說中ニ其意見ヲ公示シテ曰ク「外交ノ事ハ舊ニ依テ益々輯
睦ヲ加フ吾人ハ内ニ於テ百政ノ釐正ヲ努ムルト同時ニ外ニ
對シテ多年期望セル條約改正ノ大業ヲ決行セサルヘカラサ
ルハ更ニ多言ヲ要セスト雖モ此問題タル殊ニ慎重ヲ要ス故
ニ維新以還ノ宿望ヲ達セント欲セハ余等ハ先ツ國民ノ意嚮
ヲ歸一スルノ必要アルヲ知ル而シテ之ヲ略言セハ條約改正
ノ主要ハ凡ソ國トシテ有スヘキ權利ヲ得凡ソ國トシテ盡ス
ヘキ義務ヲ完クスルニ在リ」ト而シテ一方ニ在テハ衆議院